

研究課題名	高齢者の社会との親密性が心の健康に及ぼす影響への実態調査
研究期間	実施許可日 ～2027 年 3 月 31 日
研究の対象	広島県内に在住し、広島大学研究代表者（井上ゆりこ、小野一恵）から調査の依頼を受けて任意で標記のアンケート調査に回答していただいた高齢者の方です。
研究の目的・方法	研究目的：日本の認知症高齢者は 2025 年には 65 歳以上の約 5 人に 1 人に増加すると見込まれており、長寿国である日本の高齢者の暮らし方が注目されています。歳を重ねても生きがいを感じ、安心して暮らすには、人との交流や互いの支援を通して、幸福感を高めることが重要と考えます。そこで、本研究では、家族や友人、社会との親密性が、高齢者の健康、孤独感、認知機能、地域性とのように関連しているかを明らかにすることを計画しております。 研究の方法：本研究は、広島大学から依頼したアンケート調査の結果を、広島大学から小野一恵が所属する安田女子大学へ持参し、解析を広島大学と安田女子大学が共同研究機関として実施します。アンケート調査の結果に個人情報に含まれていないため、個人を特定する個人情報は譲渡されず、解析にも使いません。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：アンケート調査結果 試料・情報の管理責任者： 広島大学医系科学研究科生体機能解析制御科学 教授 濱田 泰伸 安田女子大学看護学部 講師 小野一恵
利用または提供を開始する予定日	2025 年 6 月 16 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して取り扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。
外部への試料・情報の提供	本研究は、広島大学から依頼したアンケート調査の結果を、広島大学から小野一恵が所属する安田女子大学へ持参します。
研究組織	研究代表者・本学の研究責任者 広島大学医系科学研究科生体機能解析制御科学 教授 濱田 泰伸 広島大学研究機関の長 広島大学理事 田中純子 共同研究機関・研究責任者 安田女子大学看護学部 講師 小野一恵

研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科生体機能解析制御科学 教授 濱田 泰伸 研究担当者 広島大学大学院医系科学研究科博士課程後期 大学院生 井上ゆりこ 電話番号：082-257-5420（濱田） 電子メール： hirohamada@hiroshima-u.ac.jp（濱田） d221256@hiroshima-u.ac.jp（井上）
--------------------------------	--